

6/12 (金)の報道発表

報道発表資料の配付日時 令和2年6月12日(金) 17時00分

附属病院が管理する個人情報の漏洩について

本学職員が、附属病院が管理する患者（本学元学生）情報を学外者と思われる者に漏洩する事案が発生しました。

1. 経過について

- 6月9日（火）、本学附属病院の医師を名乗る者から、複数の診療科（教室）に対して「患者の緊急連絡先を教えてほしい」旨の電話があり、2つの診療科で、あわせて8名の個人情報（電話番号）を相手方に伝えてしまったという、個人情報の漏洩が発生した。
- 名乗られた医師に確認したところ、当人ではないことが判明し、外部への情報漏洩を覚知した。
- 当該職員らは、いずれも、電子カルテに登録されている電話番号を伝えた。
※電子カルテシステムの利用については「札幌医科大学附属病院医療情報運用管理規程」において、「システム利用で得た情報を目的外に利用しないこと」「患者のプライバシーの侵害を行わないこと」「知り得た個人情報に関する守秘義務を遵守すること」など、利用者の責務を定めている。
- 個人情報漏洩した8名は、調査の結果、全て本学の元学生であることが判明した。

2. 対応について

- 今回の事案でご迷惑をおかけした8名の方へは、深くお詫び申し上げ、現状について説明させていただいているところです。
- 個人情報の取扱いについては、機会あるごとに研修や注意喚起を行ってきたところではありますが、このような事案が発生し、患者さんをはじめ多くの皆様にご心配をおかけしたことに深くお詫びを申し上げますとともに、職員に対し、あらためて個人情報の取扱いを徹底して参ります。
- 関係した職員に対しては、厳正な処分の検討を行います。
- なお、本事案は、本学医師をかたり不正に情報を入手した行為であることから、警察へも相談しているところです。

本件に関する問い合わせ先

札幌医科大学附属病院 病院課長 011-611-2111（内線31200）